

YAMAMOTO

保護めがね取扱説明書

JIS 規格品

この度は、本製品をお買い上げいただきましてありがとうございます。

この製品を正しく安全に使い、機能を十分生かしていただくため、ご使用前に必ずこの説明書をお読みください。

この説明書は、読み終わった後も大切に保管してください。

本製品は保護めがねですが、本製品の使用によって眼及び身体等への損傷の可能性がなくなることを保証するものではありません。

1. 本製品使用前のご注意

本製品は、JIS T 8147 規格品です。製品には万全を期していますが輸送途上等にキズや変形或いはネジのゆるみが生じる場合があります。ご使用になるときは、必ず事前に点検をしてください。

2. 本製品の用途

サイドシールドなしタイプ

正面からの飛来物が発生する作業
に適しています。

サイドシールド付タイプ

正面や側面からの飛来物が発生する
作業に適しています。

警 告



- ① 上記以外の用途に使用しないでください。
- ② 熱現場や有害光線、レーザ光線用に使用しないでください。
- ③ 作業中に保護めがねを外さないでください。
- ④ 化学薬品取扱い作業では顔全体を保護する防災面と必ず併用してください。

3. 本製品の着用の留意点

- ① めがねを掛け外しする時は、「つる」を必ず両手で持って行ってください。片手で行うとめがねに負担が掛かり製品破損の原因になります。
- ② めがねのズレを防止するためには、めがねバンド(別売)をご使用ください。

4. 保守・管理

取扱いは丁寧に行ってください。

レンズにキズや汚れがあると、視界を妨げたり、眼の疲労の原因になり危険です。

- ① レンズにキズが付かないように取り扱ってください。

- レンズを直接他の物体に接触させないでください。

- めがねを作業服のポケット等へ入れる場合は、必ずめがね用ケースを使用してください。

- めがねを置くときは、必ずレンズ面を上向き又は横向きにしてください。

(裏面に続く)

- ②常にレンズはきれいにしてください。
- レンズが汚れた時は、汚れた手袋、タオル、布などで拭かないでください。
(レンズにキズが付く恐れがあります)
 - ゴミ、ホコリ、鉄粉や油脂などが付着した場合には、レンズを水に浸し指先で汚れを落とした後、柔らかい布地などで軽く拭いてください。
(防曇レンズ仕様のめがねについては下記参照)
- ③長期間、使用しているとレンズの耐衝撃性、耐磨耗性が低下したり、フレームの蝶番等のネジがゆるむ事があります。ご使用毎に点検をして安全を確認してください。
- ④強い衝撃を受けた場合には、目で確認できないキズ、亀裂等が入っている場合がありますので、再使用しないでください。
- ⑤使用後はレンズ及びフレームの汚れを落とし、粉じん等が付着しないようケースに入れるか、付着しない場所に保管してください。
- ⑥直射日光の当たる場所、高温の場所、有機溶剤を使用する場所には保管しないでください。

*防曇レンズ仕様のめがねについては

保管状態によっては、レンズ表面が白っぽくなる事があります。これは防曇剤の働きによるものです。ご使用前に柔らかい布等で軽く拭き取ってください。

- ①キズや汚れは防曇効果が低下する場合があります。
- ②レンズが汚れた場合には、水を含ませた柔らかい布等で汚れを掃い落とし軽く拭いてください。
- ③防曇効果が低下した場合には、別売の曇り止め剤「デミスト」をご使用ください。

5.消毒方法

消毒が必要な場合には、水道水で薄めた0.1%の塩酸アルキルジアミノエチルグリシンなどの消毒液をご使用ください。

6.交換時期

下記の場合は、速やかに交換してください。事故、破損や眼の疲労の原因となり危険です。

- ①レンズにキズが付き、見えにくくなったとき。
- ②レンズ及びフレームに劣化、変形等が生じた場合。

7.改造、修理等

ご使用者による以下の行為は事故、破損の原因となり危険ですので絶対におやめください。

- ①改造、変形等。
- ②接着剤等による修理。